

NYマーケットレポート (2016年11月1日)

NY市場では、FOMCの政策発表を翌日に控えて様子見ムードが強まりつつあり、序盤のドル円・クロス円は小動きの展開が始まった。また、序盤に発表された米ISM製造業景況指数が2ヵ月連続の上昇となったものの、同時刻に発表された米建設支出が2ヵ月連続のマイナスとなるなど、まちまちの結果となったことから、指標結果を受けた反応は限定的となった。その後、米紙が実施した世論調査で、共和党のトランプ候補の支持率が、民主党のクリントン候補を上回ったことを受けて、米大統領選に対する警戒感が高まったとの見方から、投資家のリスク回避の動きが強まり、ドルは円やユーロ、スイス・フランなどに対して下落した。そして、円とスイス・フランが大半の主要通貨に対して上昇となり、クロス円も軒並み軟調な動きとなった。

2016年11月1日(火)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	104.93	104.98	104.68
EUR/JPY	115.28	115.28	114.82
GBP/JPY	128.61	128.64	127.98
AUD/JPY	80.46	80.48	79.57
EUR/USD	1.0987	1.0987	1.0960

LONDON	高値	安値
USD/JPY	105.12	104.82
EUR/JPY	115.68	115.26
GBP/JPY	129.04	128.23
AUD/JPY	80.63	80.43
EUR/USD	1.1035	1.0981

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	104.09	104.97	103.82
EUR/JPY	115.07	115.67	114.90
GBP/JPY	127.40	128.34	127.15
AUD/JPY	79.65	80.60	79.47
NZD/JPY	74.76	75.40	74.47
EUR/USD	1.1056	1.1069	1.1009
AUD/USD	0.7653	0.7690	0.7640

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18037.10	-105.32
S&P500	2111.72	-14.43
NASDAQ	5153.58	-35.56
日経225(CME)	17240	-155
トロント総合	14778.32	-8.95
ボルサ指数	47303.31	-705.97
ボベスパ指数	63326.42	-1598.10

11/2 経済指標スケジュール

08:50	【日本】10月マネタリーベース
09:01	【英国】10月BRC店頭価格指数
09:30	【オーストラリア】9月住宅建設許可件数
11:00	【ニュージーランド】4Q RBNZインフレ期待
14:00	【日本】10月消費者態度指数
16:00	【英国】10月ネーションワイド住宅価格
17:50	～ 18:00
	【フランス】【ドイツ】【欧州】10月製造業PMI
17:55	【ドイツ】10月失業率
17:55	【ドイツ】10月失業者数
18:30	【英国】10月建設業PMI
20:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
21:15	【米国】10月ADP雇用統計
22:00	【シンガポール】10月電子産業指数
22:00	【シンガポール】10月購買部景気指数
22:45	【米国】10月ISMニューヨーク
03:00	【米国】FOMC

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1288.00	+14.90
NY 原油	46.67	-0.19
CMEコーン	349.00	-5.75
CBOT 大豆	993.25	-18.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.833%	0.845%
3年債	0.984%	0.995%
5年債	1.294%	1.307%
7年債	1.613%	1.162%
10年債	1.827%	1.825%
30年債	2.578%	2.581%

ドイツ10年債	0.179%	0.163%
英国10年債	1.281%	1.245%

11/2 主要会議・講演・その他予定

- ・英中銀金融政策委員会
- ・FOMC

NY 市場レポート

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

8月カナダ GDP (前月比) 0.2% (予想 0.2%・前回 0.4%)
 前回発表の 0.5%から 0.4%に修正

8月カナダ GDP (前年比) 1.3% (予想 1.3%・前回 1.2%)
 前回発表の 1.3%から 1.2%に修正



出所 : Bloomberg

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

10月RBCカナダ製造業PMI 51.1 (前回 50.3)



出所 : Bloomberg

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

10月マークイット米国製造業PMI 53.4 (予想 53.2・前回 53.2)

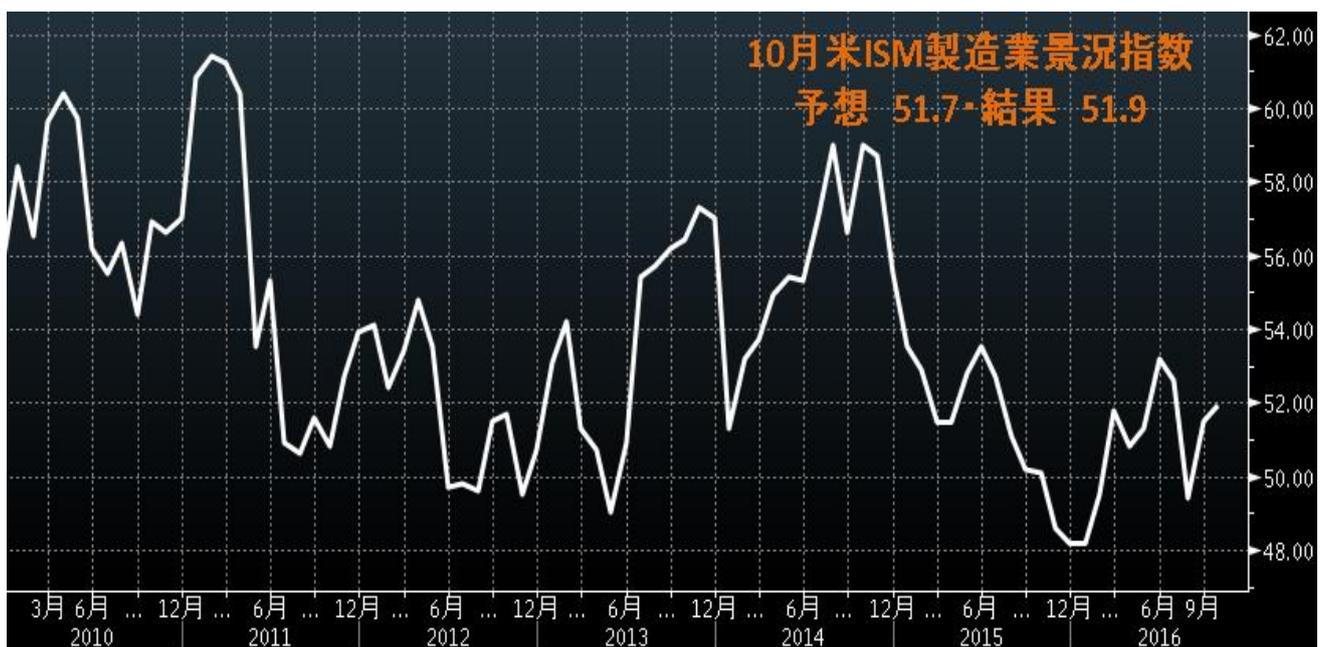


出所 : Bloomberg

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

10月米ISM製造業景況指数 51.9 (予想 51.7・前回 51.5)



出所 : Bloomberg

経済指標データ

＜米 ISM 製造業景況指数＞

	10月	9月	8月	7月	6月	5月
景気	51.9	51.5	49.4	52.6	53.2	51.3
価格	54.5	53.0	53.0	55.0	60.5	63.5
生産	54.6	52.8	49.6	55.4	54.7	52.6
新規受注	52.1	55.1	49.1	56.9	57.0	55.7
受注残	45.5	49.5	45.5	48.0	52.5	47.0
入荷遅延	52.2	50.3	50.9	51.8	55.4	54.1
在庫	47.5	49.5	49.0	49.5	48.6	45.0
雇用	52.9	49.7	48.3	49.4	50.4	49.2

10月米 ISM 製造業景況指数は、前月から0.4ポイント上昇の51.9となり、2ヵ月連続の上昇となった。また、製造業の景気拡大・縮小の判断基準となる50も2ヵ月連続で上回った。関連指数では、仕入れ価格が54.5（前回53.0）、生産が54.6（52.8）、入荷遅延が52.2（50.3）、雇用が52.9（49.7）と前回から伸びたが、新規受注は52.1（55.1）、受注残は45.5（49.5）、在庫は47.5（49.5）と低下。18業種中「繊維」「食品・飲料・たばこ製品」「非金属鉱物製品」など10業種が景況拡大を報告。業況が縮小したのは「木製品」「衣料・皮革製品」など8業種だった。

23:00

＜ 経済指標の結果 ＞

9月米建設支出（前月比） -0.4%（予想 0.5%・前回 -0.5%）
 前回発表の-0.7%から-0.5%に修正



出所：Bloomberg

9月の米建設支出は、年率換算で前月比-0.4%の1兆1500億500万ドルと、2ヵ月連続のマイナスとなった。前年同月比では-0.2%。民間の建設支出は、前月比-0.2%の8796億6000万ドル、前年同月比では+2.4%。住宅建設が前月比+0.5%の4536億6300万ドル、主力の一戸建ては+0.1%にとどまったが、集合住宅は+2.0%となった。住宅建設の前年同月比は+0.9%、住宅以外の建設は前月比-1.0%の4259億9700万ドル。商業や製造業などが減少した。前年同月比では+4.1%だった。連邦政府など公共部門の建設支出は、前月比-0.9%の2703億4600万ドルで3ヵ月連続のマイナスとなり、前年同月比では-7.8%。州・地方政府が前月比-0.8%、連邦政府は-1.9%。

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

11月米 IBD/TIPP 景気楽観指数 51.4 (予想 48.0・前回 51.3)

◀ IBD/TIPP 景気楽観指数 ▶

11月・・10月・・9月・・8月・・7月・・6月
 景気楽観指数・・・51.4・・51.3・・46.7・・48.4・・45.5・・48.2
 半年先の景気先行・・52.2・・50.4・・40.3・・44.7・・36.7・・43.6
 資金繰り見通し・・・58.9・・59.9・・58.6・・58.0・・57.2・・57.7
 政府の政策信頼度・・43.1・・43.5・・41.2・・42.5・・42.7・・43.3

11月の米 IBD/TIPP 景気楽観指数は、前月から0.1ポイント上昇の51.4となり、昨年1月以来1年10ヵ月ぶりの高水準となった。節目の50を2ヵ月連続で上回った。IBD/TIPP 指数は、50を上回ると楽観的と判断し、ミシガン大やコンファレンスボードの消費者信頼感指数の先行指標としても注目される。

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

10月メキシコ IMEF 製造業指数 50.7 (予想 51.7・前回 51.2)
 前回発表の51.7から51.2に修正

10月メキシコ IMEF 非製造業指数 51.4 (予想 51.2・前回 51.7)
 前回発表の51.6から51.7に修正

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、米大統領選の先行き不透明感や、欧州企業の業績に対する警戒感で投資家のリスク回避の動きが強まり、主要株価は軟調な動きとなった。



出所 : Bloomberg

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 14.90 ドル高の 1 オンス=1288.00 ドルで取引を終了した。

NY 金は、米大統領選に対する警戒感から、リスク回避の動きが強まり、比較的安全な資産とされる金を買う動きが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して下落したことから、ドルの代替資産としての需要も高まった。

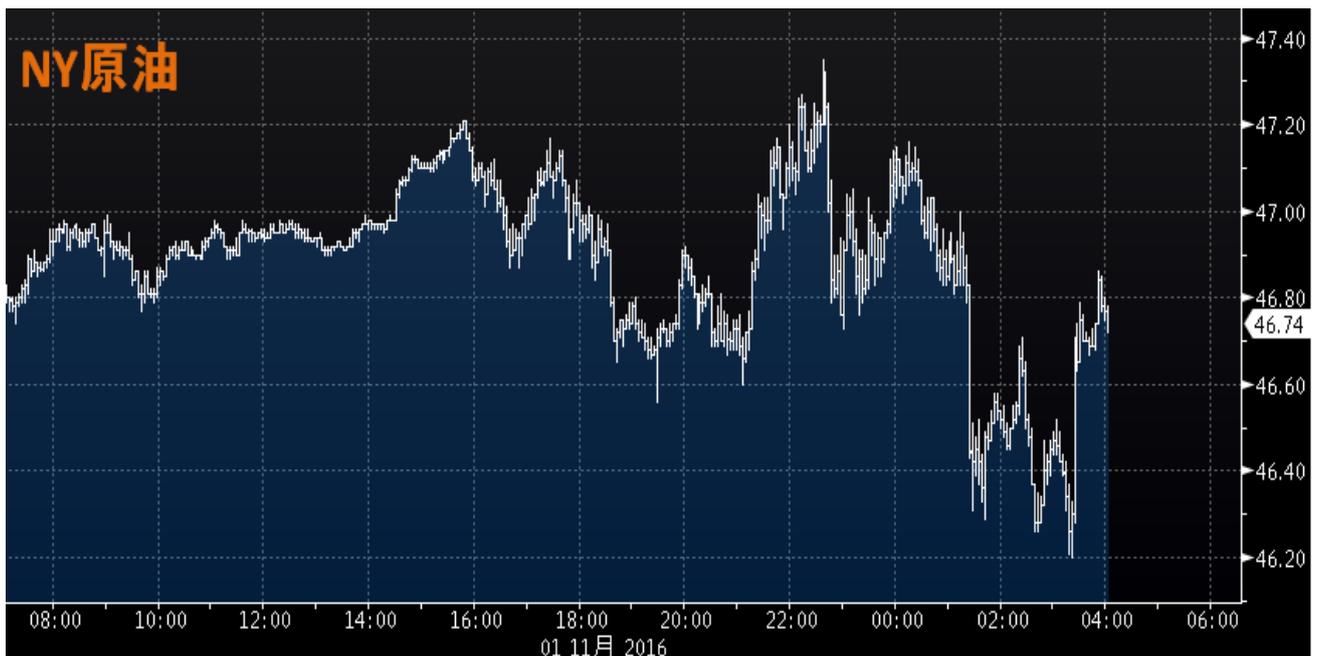


出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.19 ドル安の 1 バレル=46.67 ドルで取引を終了した。

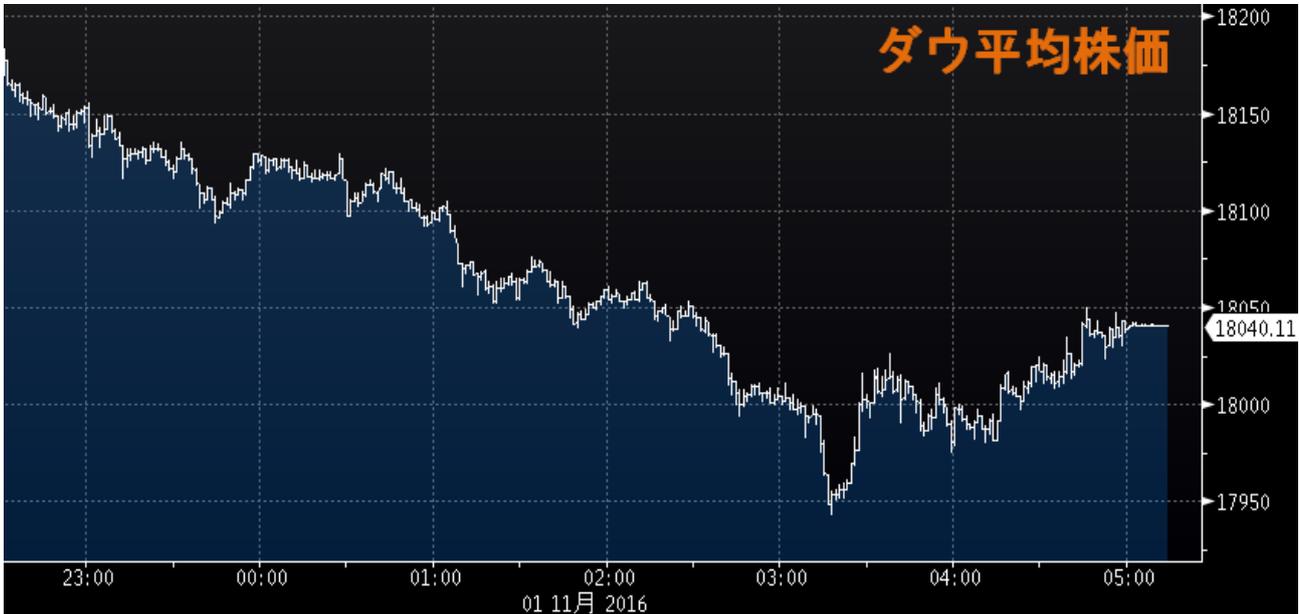
NY 原油は、OPEC が 11 月の総会で減産を正式決定するのは難しいとの見方から、売りが優勢となった。米石油統計で原油在庫の増加が予想されていることが圧迫要因となり、終値ベースで 9 月下旬以来約 1 ヶ月ぶりの安値となった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、米 FOMC の結果発表や 8 日の大統領選など、重要なイベントを控えて様子見ムードが広がっており、序盤の主要株価は上値の重い動きとなった。ただ、その後は米大統領選に対する不透明感が高まったことを背景に、リスク回避の動きが高まり、主要株価は大きく下落した。ダウ平均株価は、序盤に前日比 34 ドル高まで上昇したものの、その後は一時 201 ドル安まで下落する動きとなった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の FOMC の政策発表を控えて様子見ムードも強まっており、序盤のドル円・クロス円は上値の重い動きとなった。しかし、その後は米大統領選の結果に対する不安を背景に、リスク回避の動きが強まり、安全資産とされる円を買う動きが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。